

あいちサイエンスフェスティバルをはじめよう！

～愛知県で何をやっているのか？～

2011年8月2日（火） 18:00-20:00

函館、東京に続き、愛知県でも今年から科学祭をはじめます。事務局を名古屋大学が担うと聞いて、サイエンス・コミュニケーションの新参者という感想を持つ方もいるでしょう。では、愛知県と連携して始めるサイエンスフェスティバルの特徴はなんですか。サイエンスイベント運営の課題を、参加者のみなさんと考えたいですね。（ゲストより）

ゲスト 藤吉 隆雄 氏

名古屋大学 社会貢献人材育成本部 サイエンス・コミュニケーション推進室 特任助教

大学では画像工学（写真印刷工学）を専攻。デザイン出版社、総合雑誌社で契約カメラマンとして通算10年働いたのち、フリー記者に。技術ライターとして、カメラグランプリ選考委員を委嘱されていたこともある。いつのまにか科学ライターにシフトし、論壇誌「月刊論座」（紙の方）で「最新！」科学」というカラー連載を休刊まで続ける。2007年に早稲田大の科学技術ジャーナリスト養成プログラム（修士課程）に社会人入学。2008年には、クリエイティブcommons／サイエンスcommonsの国際ワークショップを企画したり、日本科学技術ジャーナリスト会議の支援でアルジャジーラTVに研修に行ったりした。少年マンガの研究をして2010年にやっと修了。その後、なぜか名古屋大へ。

会場 京都大学 吉田泉殿

- *京町家風の建物です。
- *普通の家のように見えるので、通り過ぎないようにご注意ください。
- *入り口に「京都大学吉田泉殿」という看板がかかっています。

定員 25名程度

- *当日参加も可能です！
- *お申し込みをいただいた方には、リマインダーをお送ります。

持ち物 （おなががすく時間なので）

夕ご飯をご持参ください。

主催 科学コミュニケーション研究会 関西支部有志 加納 圭・水町 衣里（京都大学）



お申し込みはコチラから → <http://bit.ly/qvI06N>